

テーマ

天真飯

- 芸能祭 9月22日(土)
23日(日)
- 体育祭 9月26日(水)

高等学校

今

年度の学園祭テーマは「天真飯」。飾らない、ありのままの自分を出していこうという生徒会執行部の活動方針「天真爛漫」と、卵に熱々のご飯が包まれた「天津飯」を掛けた言葉です。生徒一人ひとりが内に秘めた熱い思いをぶつけ合い、表現していくことをめざしました。

学園祭準備は、苦勞の連続でした。8月は連日40℃近くまで気温が上がリ、9月になると今度は連日の雨。作業場である中庭で、短時間で集中し、工夫を重ねて効率よく準備に励みました。21日の前日祭も、あいにくの天気でした。その雨を吹き飛ばすかのように、校長先生や会長・実長陣が力強くあいさつ。さらに、赤い学園祭Tシャツを着た生徒全員

の「オー!!」の掛け声で、皆の気持ちが一ツになりました。22・23日の本番は、うそのように雨が上がり、見事な「淑徳晴れ」。美術



実行委員によって華やかに装飾された校内を、多くの人々が行き交います。大アリーナではミュージカル・演劇・サウンドクリエイトの各部門が練習の成果を発揮し、見学者を大いに感動させました。校舎内では展示部門が、教室いっぱいには工夫の凝らされた展示を行い、見学者を驚かせました。中庭では、模擬店・ステージ発表が行われ、芸能祭を一段と盛り上げていました。

26日に行われた体育祭では、元気で力強い淑徳生の姿が見られ、学園祭の締めくくりとなる後夜祭では、時間をかけて練習してきた火舞いが披露され、大いに盛り上がりました。生徒たちは学園祭を機に大きく成長し、また周囲とのつながりを広げ、深めてゆきます。内に秘めた自分を発見することのできるこの学園祭を、今後もより良いものにしていきます。

26日に行われた体育祭では、元気で力強い淑徳生の姿が見られ、学園祭の締めくくりとなる後夜祭では、時間をかけて練習してきた火舞いが披露され、大いに盛り上がりました。生徒たちは学園祭を機に大きく成長し、また周囲とのつながりを広げ、深めてゆきます。内に秘めた自分を発見することのできるこの学園祭を、今後もより良いものにしていきます。



テーマ

New Generations

- 芸能祭 9月27日(木)
28日(金)
- 体育祭 10月3日(水)

中学校

N

ew Generations」をテーマに2018年の学園祭の幕があげられました。

美術実行委員会ではそのテーマを基に、「メインアート」として大きな絵を小アリーナに飾り、来場者を迎えました。また大アリーナ内をスタンドグラス風に飾り、学園祭までのカウントダウンを示すオブジェも作成しました。小アリーナでは展示として、美術や家庭科の作品、華道同好会や書道クラブの作品が並べられ、学園祭を華やかに彩りました。

大アリーナでは、1学期から準備をしていたクラスの発表が行われました。中1は新たに「G.G.G.」を課題曲とし、舞台上の装置で演出しました。中2は選曲した2曲をどう舞台で表現するかを考え演出物を作成し、美しい歌声とともに観客を惹き付ける舞台を作りあげました。そして中3は初めての演劇。どうやってこの脚本を表現するかクラス全員で悩み考え、観客の胸を



うつ45分間を魅せてくれました。そして体育祭は「淑徳晴れ」。とても美しい青空のもと、生徒の歓声と応援する声が交錯する一日となりました。どのクラスも工夫して練習を重ねた応援合戦は、各クラスの「色」がよく出たものとなりました。またリレーなどの競技や綱引き等の遊技で一生懸命がんばる姿が多く見られました。最後は後夜祭です。体育祭のあとで疲れている姿をみせず、パワー溢れるパフォーマンスで圧巻でした。参加者も多く、楽しい学園祭に相応しい幕引きでした。